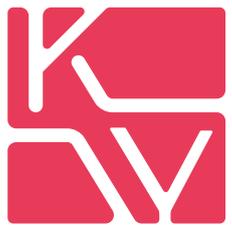


東京佼成ウインドオーケストラ



Tokyo Kosei Wind Orchestra

第146回 定期演奏会 #146 Subscription Concert

第4回 大阪定期演奏会 #4 Subscription Concert in Osaka

11/21 2019 開演:19:00
Thu (開場:18:00)

東京芸術劇場 コンサートホール

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1 TEL:03-5391-2111(代表)

11/22 2019 開演:19:00
Fri (開場:18:00)

ザ・シンフォニーホール

〒531-8501 大阪市北区大淀南2-3-3

J.オリヴァドーティ Joseph Olivadoti

序曲「バラの謝肉祭」

Carnival of Roses Overture

M.ラヴェル／大橋晃一 編 Maurice Ravel / Koichi Ohashi

組曲「クーランの墓」

Le Tombeau de Couperin

真島俊夫 Toshio Mashima

Mont Fuji(富士山)

～北斎の版画に触発されて～

Mont Fuji-la musique inspirée de l'estampe de Hokusai

F.メンデルスゾーン Felix Mendelssohn

ハルモニウムジークのための序曲

Ouverture für Harmoniemusik in C-Dur

R. シュトラウス／大橋晃一 編 Richard Strauss / Koichi Ohashi

歌曲集より

「献呈 Op.10-1」「明日の朝 Op.27-4」

「ツェツィリーエ Op.27-2」

Lieder: Zueignung Op.10-1, Morgen! Op.27-4, Cäcilie Op.27-2

M.ラヴェル／大橋晃一 編

Maurice Ravel / Koichi Ohashi

ボレロ Boléro



指揮
ユベール・スダーン

Hubert Soudant, Conductor

チケット料金

(全席指定・税込)

第146回定期演奏会《2019年7月10日(水)発売》

S席 ¥7,000 A席 ¥5,500 B席 ¥4,000 C席 ¥1,500

第4回大阪定期演奏会《2019年7月11日(木)発売》

S席 ¥6,000 A席 ¥4,500 B席 ¥3,000

各種割引(東京公演のみ)(TKWOチケットサービスのみでの取り扱い): U25割引 ¥2,000 団体・車いす・身体障害者手帳をお持ちの方には割引がございます。詳細はTKWOチケットサービスまで。※割引の併用はできません。

チケットのお申し込み

▼東京佼成ウインドオーケストラ チケットサービス

- TEL 0120-692-556 (9:30-16:30/土・日・祝を除く)
- FAX 03-5341-1255 オフィシャルサイトより専用申込書をダウンロード
- メール ticket@tkwo.jp ご希望の公演日、公演名、席種、枚数、お客様のお名前、ご住所、お電話番号をお送りください。

▼プレイガイド

- チケットぴあ……………0570-02-9999 Pコード:146-358(第146回)、146-379(第4回大阪)
- ローソンチケット……………0570-084-003 Lコード:34202(第146回)、56490(第4回大阪)
- e+(イープラス)……………0570-000-407(オペレーター)
- 東京公演のみ ●東京芸術劇場ボックスオフィス……………0570-010-296
- 大阪公演のみ ●ザ・シンフォニー チケットセンター……………06-6453-2333(10:00~18:00/火曜定休)
- Sinfonia会員先行発売:2019年5月23日(木) http://www.symphonihall.jp

TICKET 東京佼成ウインドオーケストラWEBチケットサービス

いつでも予約が可能! 座席指定 クレジット決済 コンビニでの支払・発券 が可能に!

定期メンテナンス 毎日3:00-4:00



※未就学児のご入場はご遠慮ください。※出演者・曲目・時間等は変更になる場合がございます。※お申し込み後の変更・キャンセルはお受けできません。※公演中止の場合を除き、払い戻しはいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

主催: 佼成文化協会 東京佼成ウインドオーケストラ、ザ・シンフォニーホール(11/22)

後援: 一般社団法人全日本吹奏楽連盟、東京都吹奏楽連盟、公益社団法人日本吹奏楽指導者協会、公益財団法人日本音楽教育文化振興会、一般社団法人日本管打・吹奏楽学会、一般社団法人日本吹奏楽普及協会、株式会社ポニーキャニオン、株式会社テレビマンユニオン、公益財団法人としま未来文化財団(以上11/21)

東京佼成ウインドオーケストラ事務局 TEL 03-5341-1155 http://www.tkwo.jp/ Twitter @TKWOJapan Instagram tkwojapan facebook http://www.facebook.com/tkwojapan/ LINE@ tkwojapan

これがほんとうの「名曲コンサート」だ！

富樫鉄火（音楽ライター）

どこのオーケストラでも、いわゆる「名曲コンサート」を開催している。肩の凝らない有名曲を中心に、初心者や幅広い年代の客層を楽しませる内容が多い。吹奏楽でも、その種のコンサートはあるが、映画音楽やポップスを組み入れることが多い。今回のプログラムも、「名曲コンサート」的な構成ではあるが、その内容は、一筋縄ではいかない。吹奏楽オリジナルとクラシックのみで組まれた、見事な「吹奏楽名曲コンサート」なのだ。実に潔い選曲である。それを、オランダの名匠、ユベール・スダーンが振るのだから、たまらない。

吹奏楽オリジナルは、古典的名曲、オリバド・ティの序曲《バラの謝肉祭》と、最新曲のひとつ、真島俊夫の《Mont Fuji》（富士山）が演奏される。まさかこの2曲をスダーンの指揮で聴けるとは！これだけでも、聴く価値は十分にありそうだ。

そうかと思えば、15歳のメンデルスゾーンが、避暑地の管楽バンドのために書いた《ハルモニウムジークのための序曲》もある。オリジナルは、23管楽器と打楽器のための大型アンサンブル曲で、いわばロマン派時代の吹奏楽曲である。

ほかに、ラヴェルの《クープランの墓》《ポレロ》は、おなじみ大橋晃一の新編曲。すでにTKWOの人気レパートリーとなっている。リヒャルト・シュトラウス《歌曲集》も、再登場する。

スダーンは、2018年1月の第137回定期に初登場し、《スラ行進曲》や《カルメン》組曲で、実に生き生きとした演奏を聴かせてくれた。いわゆる泰西名曲だからといって流すようなことはしない、ベテランの棒さばきとはこういうものだということも教えてくれた。日本では、長年、オーケストラ指揮者として、モーツァルトからブッチェーニ、シェーンベルクまで、幅広いレパートリーで、多くのファンに親しまれている。特にシーズンごとにテーマを設定し、ユニークな内容の定期公演を展開することで有名だ。その幅広さが、今回の公演でも十二分に発揮される。これからは、吹奏楽指揮者としても注目の存在になることは確実だ。ぜひ会場で、その転換点を目と耳に焼き付けていただきたい。（敬称略）

ユベール・スダーン

Hubert Soudant, Conductor



©N. Ikegami

1946年、オランダ・マーストリヒト生まれ。プザンソン国際指揮者コンクール優勝、カラヤン国際指揮者コンクール第2位、グイード・カンテルリ国際コンクール優勝に輝いている。これまでに、ベルリン・フィル、ロンドン響、ミュンヘン・フィル、ハンブルク、フランクフルトの各放送交響楽団、ドレスデン・シュターツカペレ、そして、ミラノ・スカラ座歌劇場管弦楽団、ローマ・サンタ・チェチーリア管など主要なオーケストラと共演し、オペラの分野でもバスター・ユ・オペラや、パルマ、パレルモ、ボローニャなどのオペラハウスで精力的に活動している。2004年7月、ザルツブルク市名誉市民およびオーストリア・ザルツブルク州ゴールデン勲章を授与された。メルボルン交響楽団首席客演指揮者、フランス国立放送フィルハーモニー管弦楽団、ザルツブルク・モーツァルトウム管弦楽団の首席指揮者、東京交響楽団音楽監督などを歴任。現在、東京交響楽団桂冠指揮者を務めている。東京交響楽団音楽監督在任中には数々の業績を残したが、シューベルト・チクルスでは「2008年もっとも充実した果実」「信じられないほど絶妙なバランスがとれた演奏」と絶賛され、2006年5、6月新国立劇場で指揮したモーツァルトの歌劇「皇帝テイトの慈悲」では年間ベスト・オペラ公演に選ばれた。また近年では、大阪フィルハーモニー交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦

楽団、札幌交響楽団、広島交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢なども友好な関係を築いている。国際的な音楽祭においても、プラハの春、リンツ・ブルックナー、ザルツブルク・モーツァルト週間、ウィーン芸術週間、ニュー・ヨークのモーストリー・モーツァルト、など多数招かれている。レコーディングにおいても、東京交響楽団とのCDのほか多数をリリースしている。2018年9月よりオーケストラ・アンサンブル金沢 首席客演指揮者に就任。

東京佼成ウインドオーケストラ

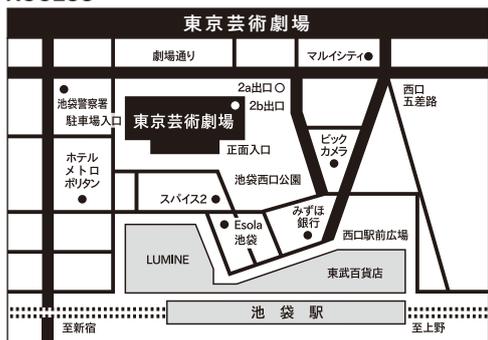
Tokyo Kosei Wind Orchestra



©Atsushi Yokota

1960年（昭和35年）5月、立正佼成会附属の「佼成吹奏楽団」として発足、その後1973年に「東京佼成ウインドオーケストラ」へ改称した日本が世界に誇るプロ吹奏楽団。吹奏楽オリジナル作品、クラシック編曲作品やポップス、ポピュラーまで幅広いレパートリーの演奏を通し高い音楽芸術性を創出し、多くの人が楽しめる管楽合奏を展開、各地のコンサートで好評を博している。また多くのレコーディング、テレビ・ラジオに出演し、吹奏楽文化の向上・普及・発展に尽力している。2014年1月より大井剛史が正指揮者、トーマス・ザンデルリンクが首席客演指揮者、藤野浩一がミュージック・アドバイザーに就任。2020年に楽団創立60周年を迎える。

ACCESS



※東京芸術劇場には、託児サービスがございます。詳細はTEL 0120-415-306(9:00~17:00/土・日・祝を除く)へお問い合わせください。



TICKET

東京佼成ウインドオーケストラ
WEBチケットサービス

いつでも予約が可能！

座席指定 クレジット決済
コンビニでの支払・発券
が可能に！